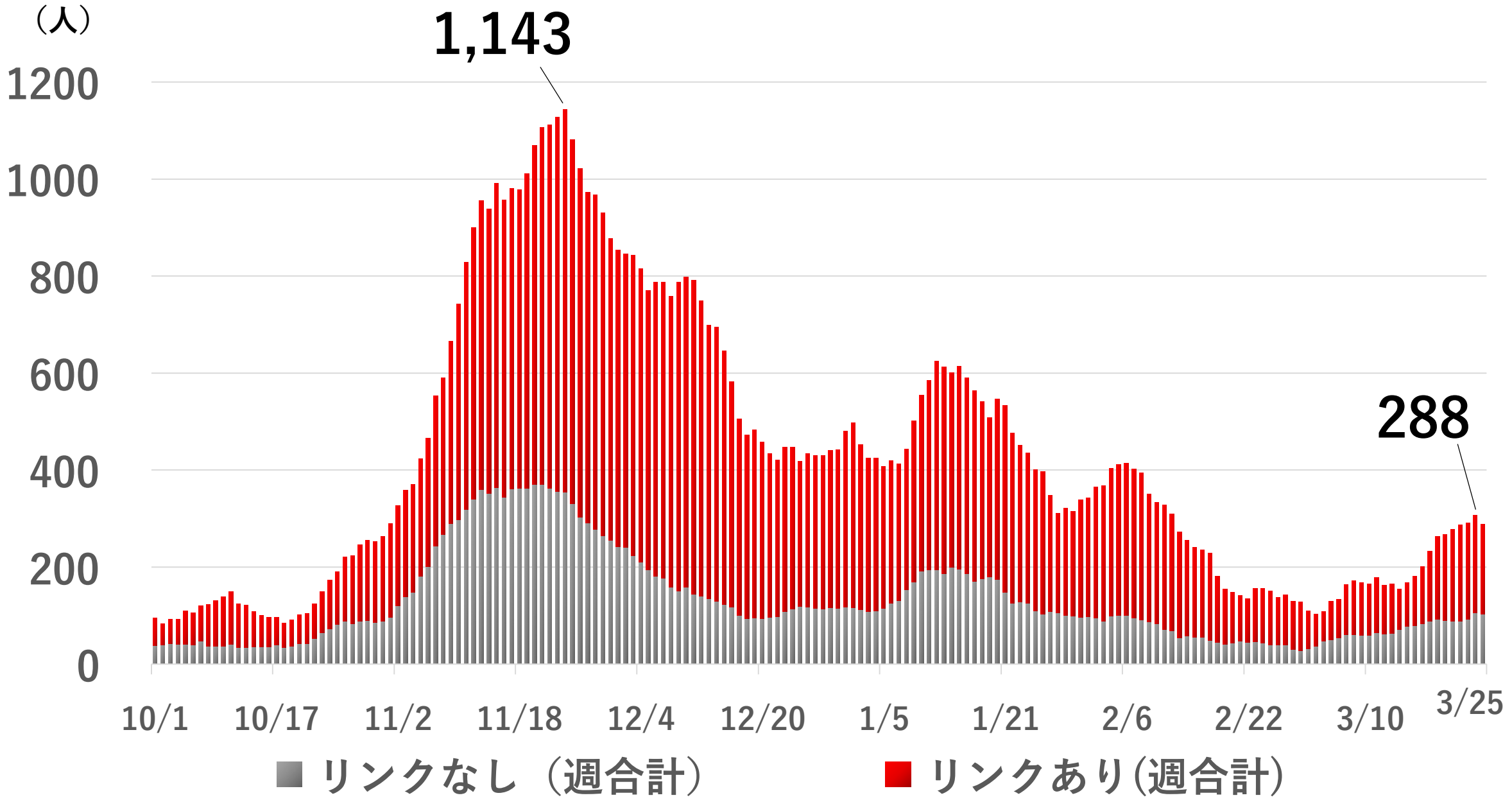
資料3

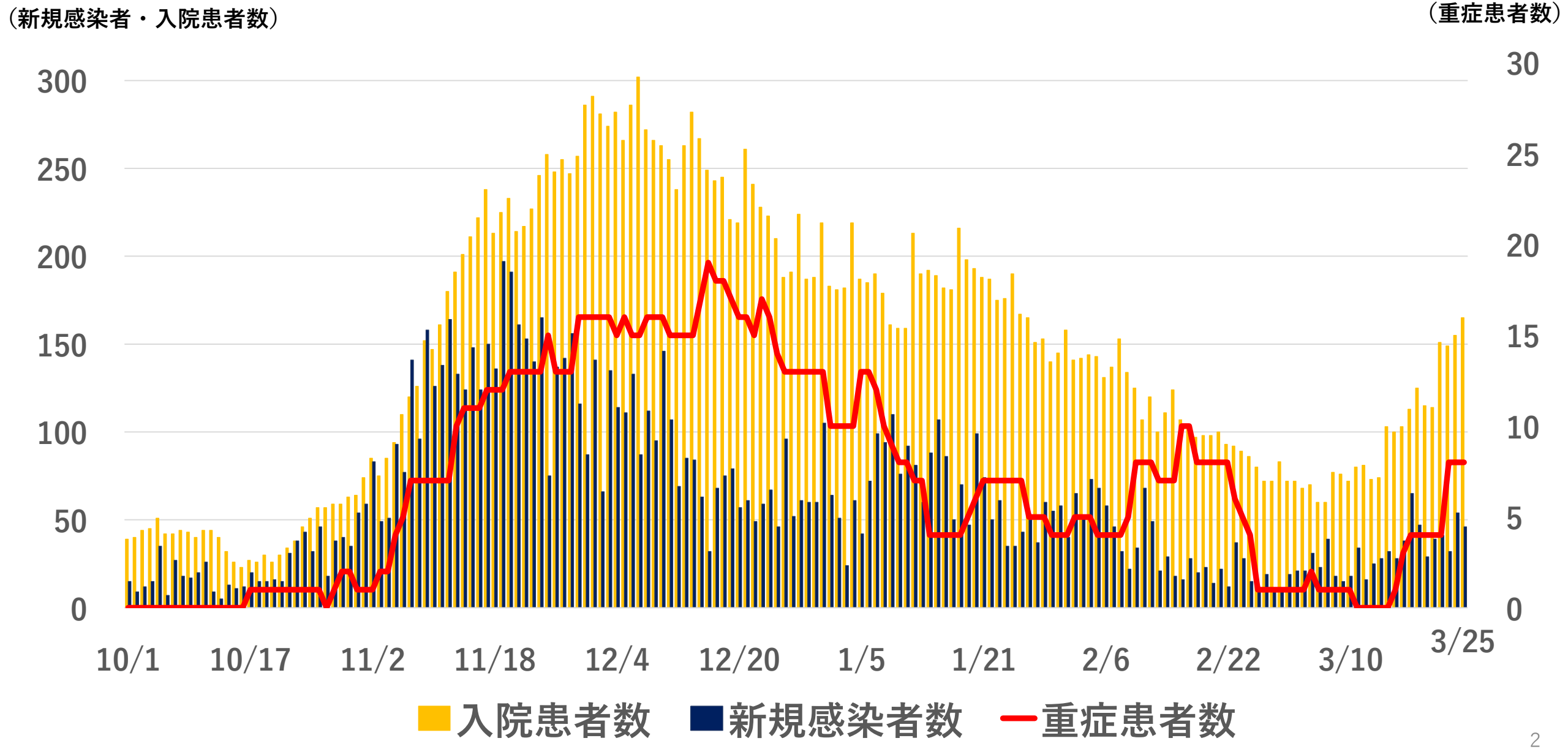
札幌市の感染状況について

令和３年３月26日
札幌市保健所

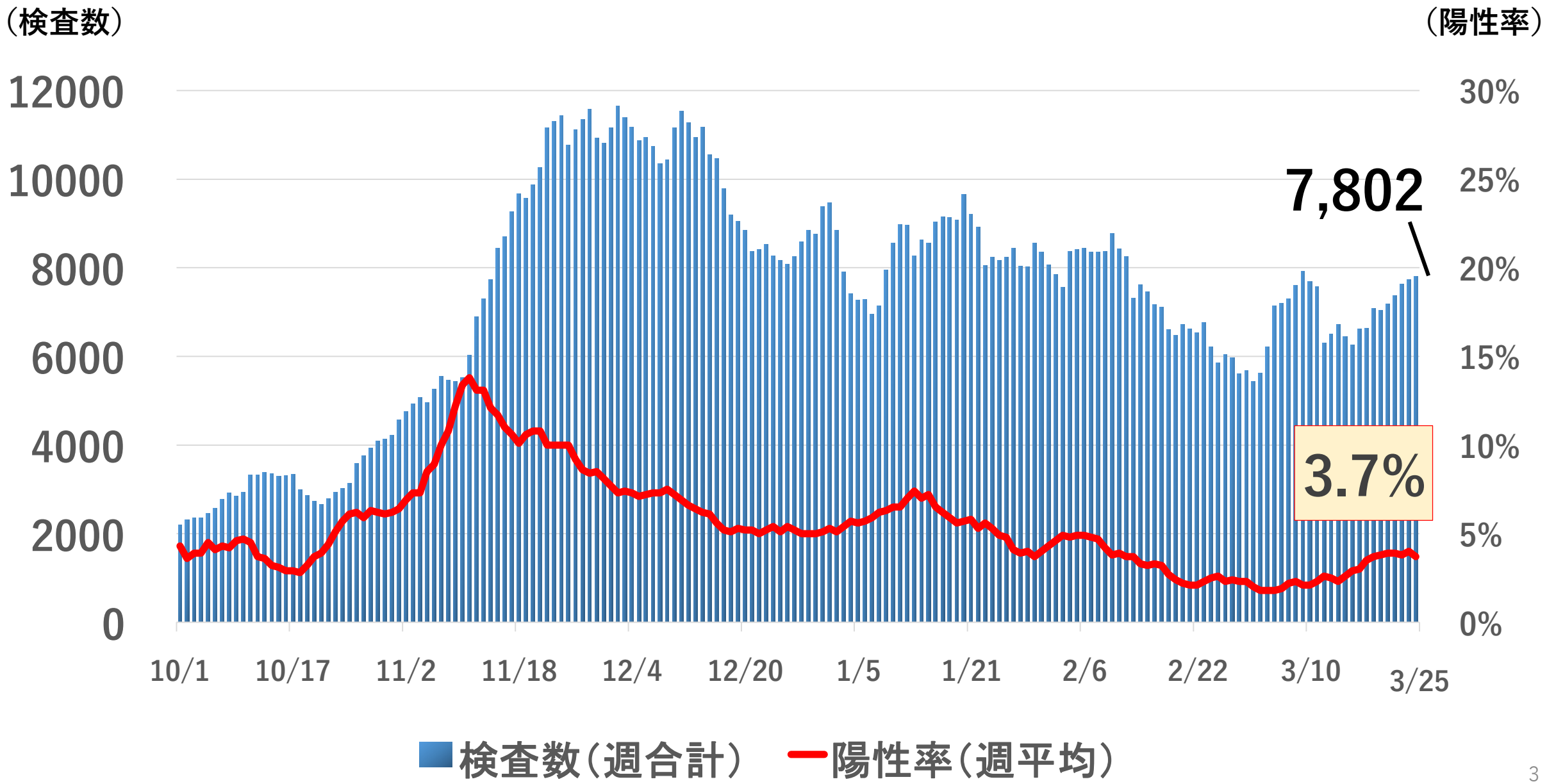
市内新規感染者数の推移



札幌市民の感染者数・入院患者数・重症患者数の推移

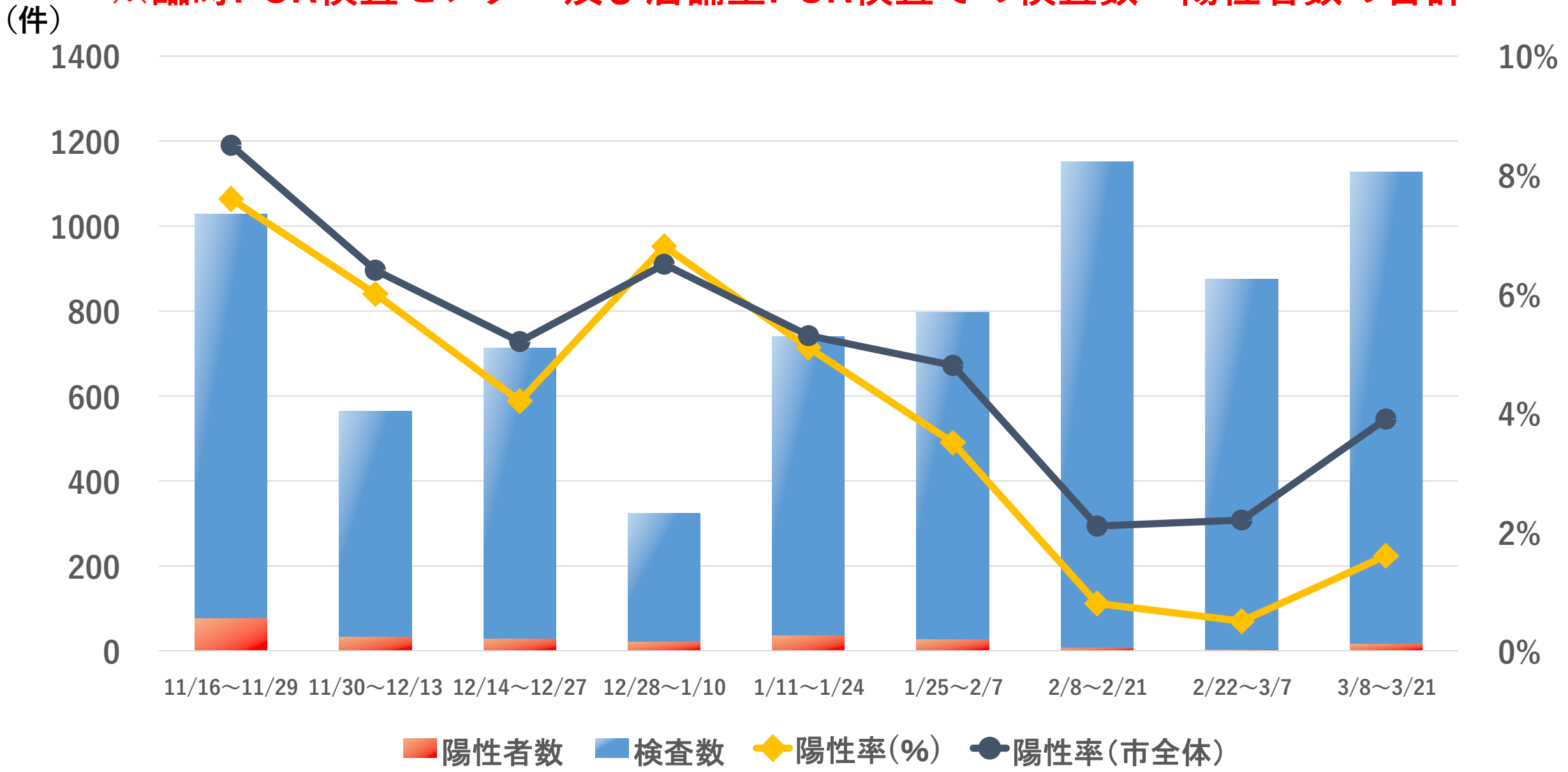


市内検査数と陽性率の推移

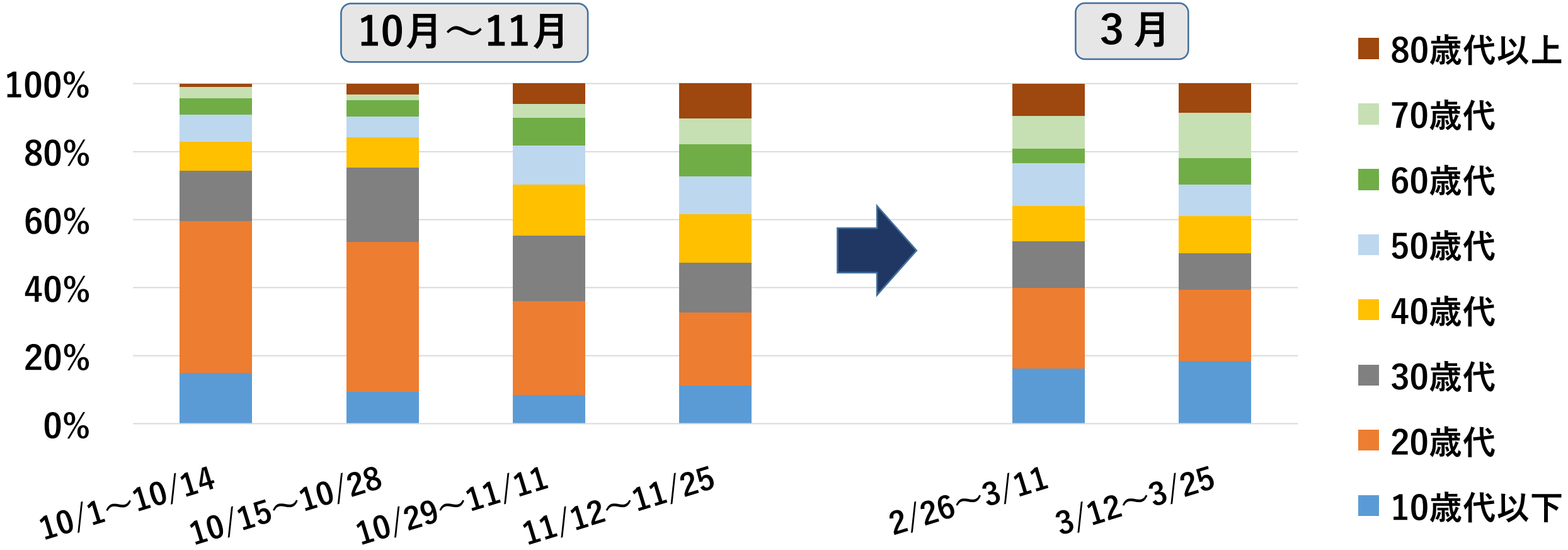


すすきの地区の重点的検査の状況

※臨時PCR検査センター及び店舗型PCR検査での検査数・陽性者数の合計

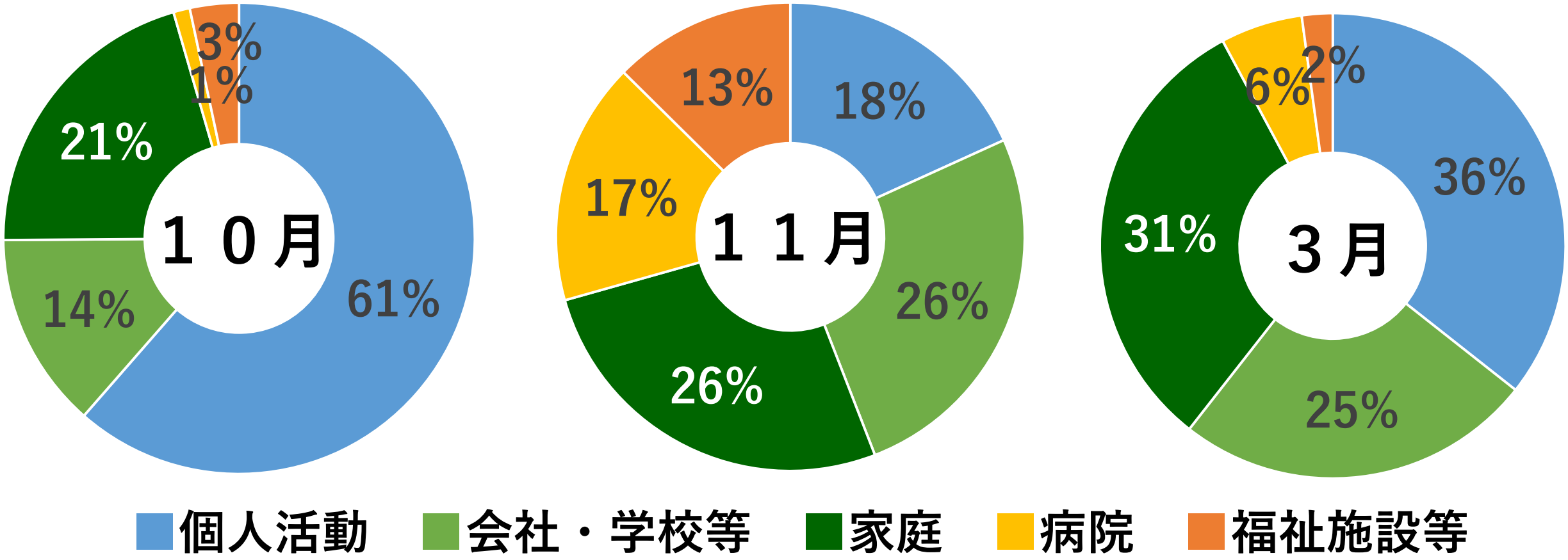


市内年齢別感染者数の割合



- 10月は、30歳代以下が約75％と多かったが、感染が急拡大した11月には60歳代以上が約30％と増えていき、各年代に広がりが見られた。
- ３月は、30歳代以下が約50％であり、60歳代以上の高齢者が約30％を占めている状況

市内新規感染者（リンクあり）の感染経路



- 10月の個人活動のうち、約60％は20歳代であり、飲食行動が多くみられた。
- 11月は市中感染が広がり、様々な場面・場所での感染がみられた。
- ３月は個人活動が増え、そのうち約50％は60歳代以上であり、集会の参加が多くみられる。また、旅行や帰省の行動歴も確認されている。

新規感染者数の感染経路（３月）

リンクあり	229
病院・福祉施設	23
家庭	78
会社・学校	54
個人活動	74
リンクなし	149

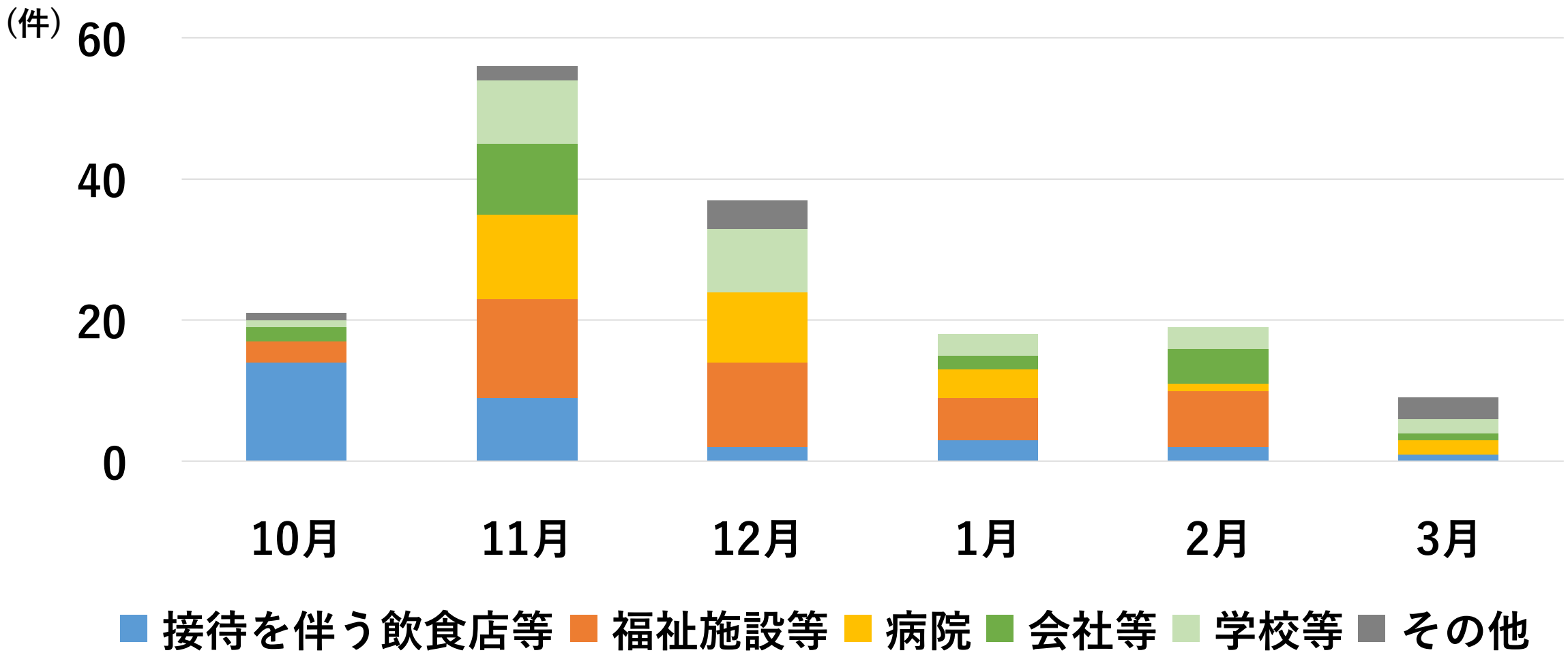
※対象期間：3/1～3/16

〔 個人活動の行動歴 〕

- 知人との交流・会話：約55％
- 接待飲食店関連：約13％
- 飲食店での会食：約12％
- 旅行・帰省関連：約7％
- その他：約13％

※リンクなしの中には、個人宅での活動、実家訪問、旅行や帰省（市外との往来）といった行動歴もみられる。

市内集団感染事例



- 10月は接待を伴う飲食店等が約70％を占め、11月以降には、福祉施設や病院での集団感染が増えていった。
- ３月の発生件数は少ないが、学校や病院のほか、集会関連の集団感染が発生

変異株PCR(スクリーニング)検査実施状況

	新規陽性検体数	変異株検査数	変異株検査実施割合	変異株確認数	変異株検査陽性率
3月16日～3月22日	292	231	79.1%	85	36.8%

変異株関連の発生状況

変異株が確認された集団感染事例では、
新規陽性率が高い傾向にある。

	検査数	陽性者	陽性率
食品関連会社集会①関連	88	32	36.4%
食品関連会社集会②関連	25	16	64.0%
カラオケスナック関連	17	15	88.2%
合計	130	63	48.5%

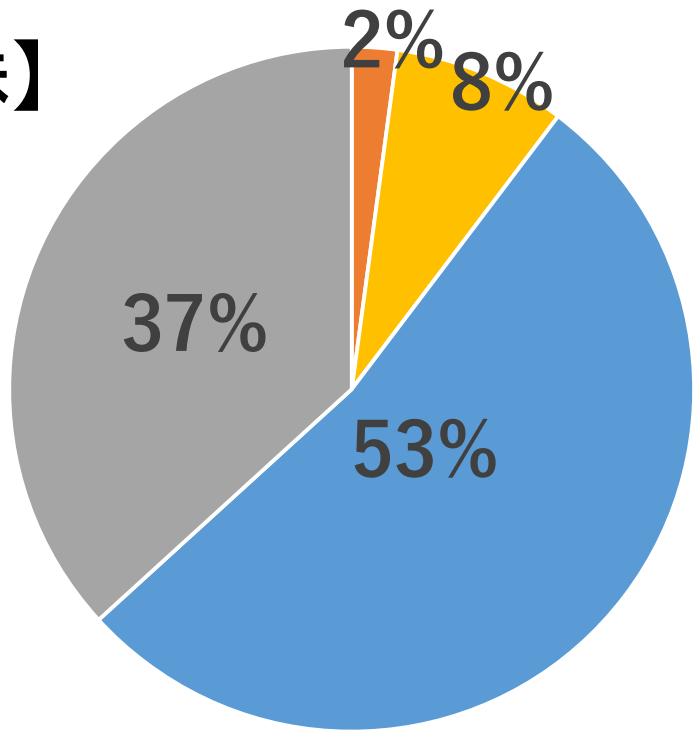
3月24日時点

変異株関連の発生状況

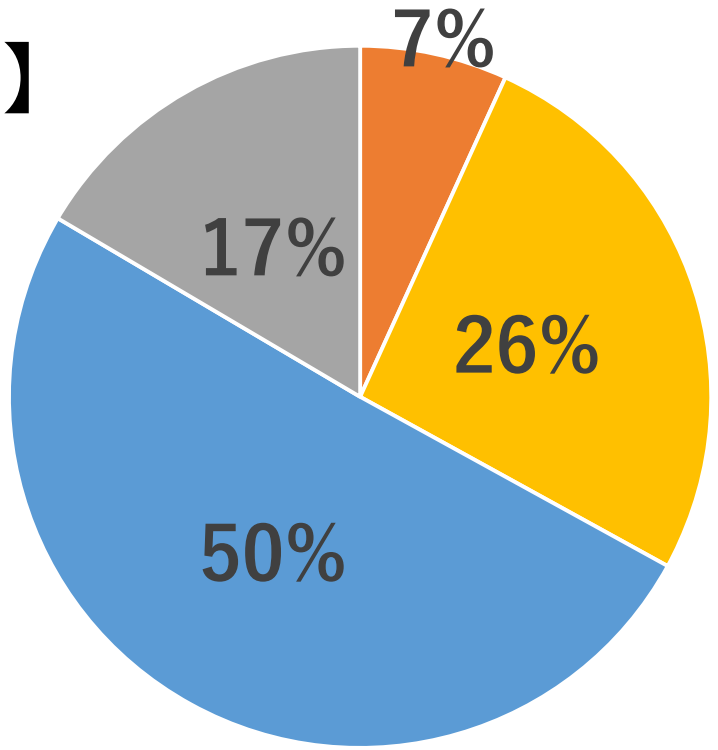
60歳以上の陽性者の重症度比較

- 従来株と比較し、中等症の方が多い状況

【従来株】



【変異株】



重症　中等症　軽症　無症状